

教科名	英語	科目名	エッセイライティング	年次	3	単位数	2
準教科書	BIG DIPPER Logic and Expression II		副教材	改訂版	BIG DIPPER ENGLISH GRAMMAR in 21 Stages		

## 1 担当者からのメッセージ

この授業では、日常的な話題や社会的な話題について、資料を活用しながら英語で文章を書いて伝える力を育むことを目標としています。他の3技能（リーディング、リスニング、スピーキング）も複合的に活用しながら、英語でよい「エッセイ（＝論文）」を書くために必要な、語彙力、文法や段落構成についての知識、論理的思考力の育成を目指します。

## 2 学習の到達目標

- ・日常的な話題や社会的な話題について、資料を的確に活用し、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、意見や主張などを、論理の構成や展開を工夫して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。（知識・技能）
- ・日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、情報や考えなどを書いて適切に表現することができる。（思考・判断・表現）
- ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。（主体的に学習する態度）

## 3 学習計画

	単元名（学習項目）	学習内容（ねらい）
前期	前期 中間 21 文の種類、動詞の形の変化、動詞が表す「時」、現在時制・過去時制 エッセイ 春休みの体験、お祭りに行った経験 L. E. II プレゼンテーション	・左記の文法事項を習得する。習った文法事項を活用して、春休みの体験やお祭りに行った経験を、トピック・センテンス(TS)、サポーターニング・センテンス(SS)、コンクルーディング・センテンス(CS)からなるパラグラフで書く。書いた内容についてのプレゼンテーションを行う。
	前期 期末 21 未来表現、完了形 エッセイ これまでに最も思い出に残った経験、人・物の描写、リスト化	・左記の文法事項を習得する。習った文法事項を活用して、これまでに最も思い出になった経験、人・物の描写、リストをTS、SS、CSからなるパラグラフで書く。
後期	後期 中間 21 比較、助動詞 エッセイ 比較対照 L. E. II プレゼンテーション	・左記の文法事項を習得する。習った文法事項を活用して、旅程や好きなものを、TS、SS、CSからなるパラグラフで比較しながら書く。書いた内容についてのプレゼンテーションを行う。
	後期 学年 末 21 接続詞、関係詞 エッセイ 原因・結果、問題・解決策、意見文	・左記の文法事項を習得する。 ・上記で習った文法事項を活用して、自分に良い影響を与えたことや、日常的な問題とその原因について、TS、SS、CSからなるパラグラフで書く。

## 4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日常的な話題や社会的な話題について、資料を的確に活用し、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、意見や主張などを、論理の構成や展開を工夫して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。	日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、情報や考えなどを書いて適切に表現することができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。

## 5 評価方法

計 70時間(50分授業)

上記の観点を踏まえ、提出物、学習態度等を以下の割合で総合的に判断する。

知識・理解＝60% 思考・判断・表現＝30% 主体的に取り組む態度＝10%

